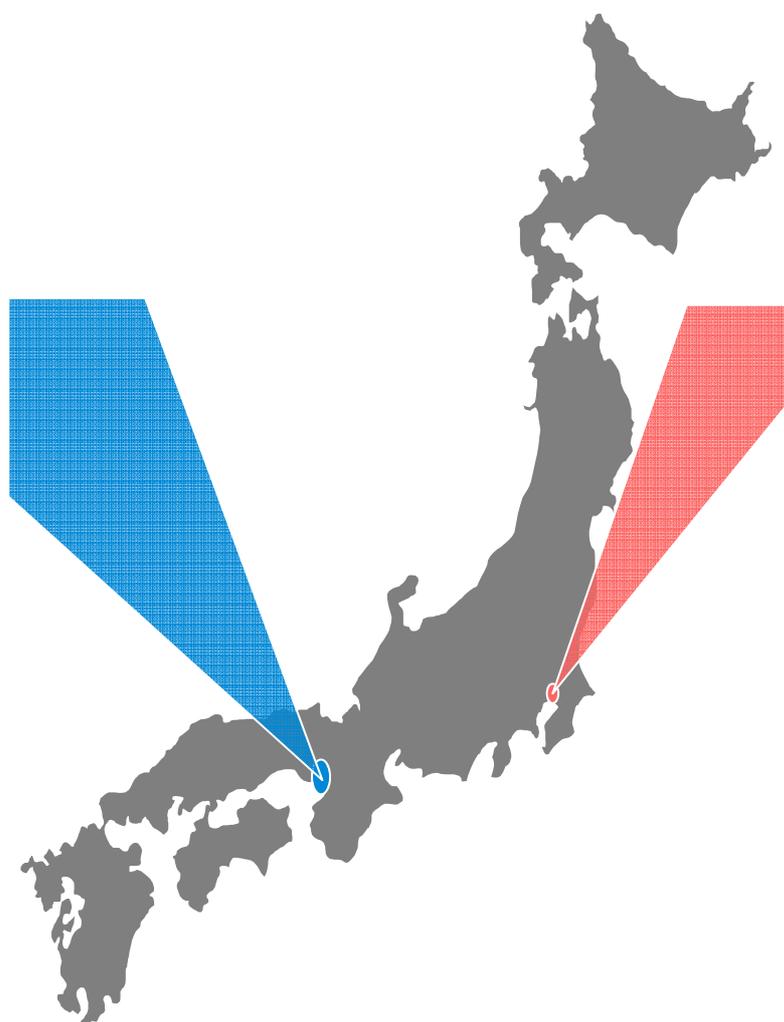


# 歴史街道

## 自治体様向け 観光ソリューション



株式会社PHP研究所  
歴史街道編集部  
広告部

# 歴史街道 とは？



1988年4月創刊。

雑誌のコンセプトは「時代を見抜く座標軸」。

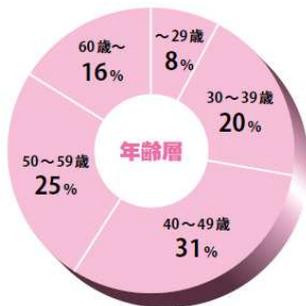
歴史街道で描くのは、過去に生きた人間の「生きざま」「ドラマ」です。人々が当時どのように考え、行動し、その結果いまにどう影響したか。それらの生きざまを掘り起こし、現代に伝えることこそが『歴史街道』の使命であり、ここまで多くのファンに受け入れられてきた理由だと考えます。たとえ一般的にはあまり知られていない内容であっても、「昔、この地にこんなすごい人がいたんだ！」「こんな風にこの地は発展してきたのか！」と読者に新しい発見を知る楽しさ、面白さを伝えること。それができるのは歴史街道だけと自負しています。

月刊『歴史街道』編集部

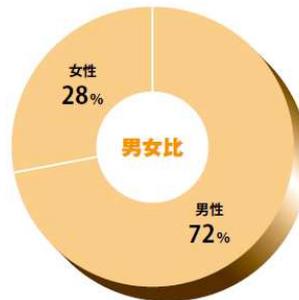
## 【媒体データ】

- 創刊：1988年4月 ■ 発行部数：51,683部(2019年印刷証明)
- 発刊形態：月刊(毎月6日発売) ■ 定価：648円 ■ 判型：B5判
- ページ数：150ページ前後 ■ 販売方法：店頭販売及び直販

## 読者データ



★中心読者は40代  
特集内容によって変動はありますが、コア読者は40代です。  
あくまで傾向ですが、戦国・幕末ものの特集だと30代が増え、近代史・戦争や戦闘機などの特集の時は50代・60代以上が増えます。



特集内容によって、男女比率も変わります。戦国・幕末ものの特集では女性読者が増え、男女の比率が半々になることも！

# 歴史街道

## Menu

### 観光客誘致 p4-p6

実際に現地まで人を誘導させることが可能です。誘客数・宿泊日数・消費金額も、計測できます。

### 観光資源の開発 p7-p8

「歴史街道」の人脈・編集力を活用し、魅力的な観光コンテンツを開発します。

### ニーズの調査・提言 p9-p11

「歴史ファン」のニーズを調査・分析します。  
またその結果を元に、観光戦略を提言いたします。

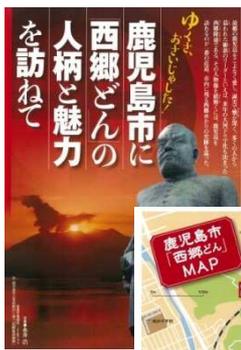
### 話題喚起 p12-p14

地域に眠っている歴史的な観光資源を大々的に告知し、  
全国に話題を喚起させます。

# 觀光客誘致



# アプリ連動企画の流れ



①編集部ならではの視点で、地域の「歴史ドラマ」を紹介



②モデルコースを作成

③アプリとの連動情報を掲載

④スタンプラリー特典を用意

## 連動キャンペーン実施



⑤限定デジタル特典を用意



⑥「歴史街道」の記事コンテンツを転載

⑦アンケート実施



キャンペーン期間中、参加者の声(投稿)をリアルタイムに確認

# 観光資源の開発

# 「料理開発」企画

## あの“武将”“偉人”の食事を再現？



### 【概要】

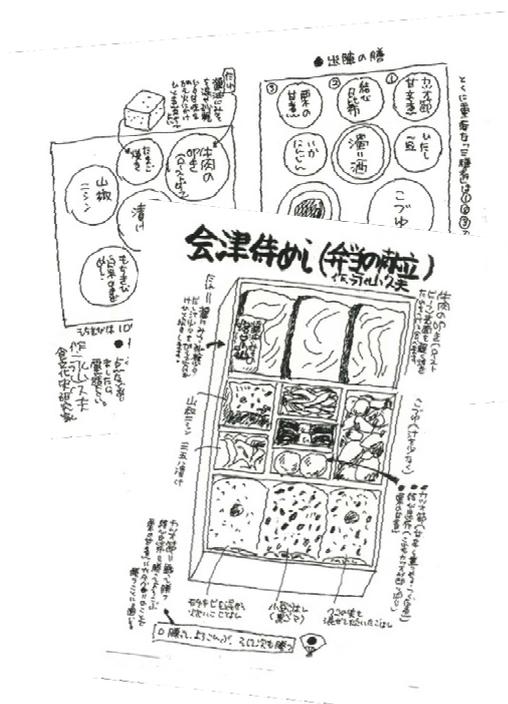
「ストーリー性」に富んだ“新しい郷土料理”を開発します。

福島県で実施したケースでは、大河ドラマで「食膳」の時代考証を担当した料理研究家・永山久夫先生に監修を依頼し、懐石料理「会津サムライめし」を考案。戊辰戦争の際、福島の武士たちが必勝祈願のために食していたとされる「祝いの食膳」を再現。県内の老舗料亭で、期間限定メニューとして提供しました。

また開発までのプロセスを記事にまとめ、福島の「食文化」「歴史」を全国にPR。掲載記事はメニューの「お品書き」としても活用されました。「歴史ファン」問わず、SNS上での情報拡散も大きく期待できる企画です。



永山久夫先生  
古代から明治時代までの  
食事復元研究の第一人者。  
長寿食や健康食の研究のほか、  
NHK大河ドラマ「独眼竜正宗」  
「春日局」では当時の食膳の  
再現・時代考証も手がけた。



# ニーズの調査・提言



# 観光ルートの提案

## 「モデルコース」と「ドラマ」作り

### 海底ロマンと水軍の夢を求めて——長崎県松浦市

2018年03月23日 公開  
歴史街道編集部



朝の9時半に福岡空港へ到着すると、空はどんより曇っていた。夕方からは雨という天気予報だが、それまで保ってくれるのか。

高速道路を使ってまず車で向かったのは、福岡市西区の今津にある元寇防塁跡。

文永11年（1274）、第一回目の元軍の来襲

### 海底ロマンと水軍の夢を求めて——長崎県松浦市

2018年03月23日 公開  
歴史街道編集部

旅の終わりに、源久が松浦の地に上陸した「ぎぎが浜」へ。源久が浜に降り立った際、「ぎいぎい」と砂が泣いたことから、この名が付いたという。



ぎぎが浜に建つ、源久上陸の記念碑

て、それぞれの刺身丼を出しているとか。早速、頼んでみる。



旅亭 吉乃の「おとご飯」

井いっばいに盛られたさまざまな刺身は、新鮮そのもの。卵の黄身を溶いたゴマダレをかけて食べるのだが、これがホントに美味しい。

腹ごしらえを終え、改装なったばかりの松浦市立埋蔵文化財センターへと向かう。

れている、復元された石築地。

事前に地元のボランティアガイドの方をお願いしておけば、金網の中にも入れてもらえるとのことだが、今日は外から見学。

高さは2〜3メートル。城の石垣より登りやすそうではあるが、守っている兵がいれば、これを乗り越えるのはかなり難しいように思える。

現在、ここに復元されているのは、数十メートルといったところだが、当時はこの今津の浜だけでも、約3キロメートルの長さに及んでいたというから、御家人たちの苦労が偲ばれる。



福岡市・今津の元寇防塁跡

### 【概要】

歴史ファンの「ニーズ」に長年応えてきた『歴史街道』ならではの**編集視点**で、魅力的な「観光ルート」を提案します。また同時に、ルートを設定した編集部の意図、歴史的背景を記事にしてまとめ、周知させることで、単なる周遊プランではなく、「ストーリー性」を持った「観光ルート」をおつくりします。



# 話題喚起

# 誌面でのプロモーション

## 編集記事と連動した訴求効果の高いPRプラン

### 第二特集タイアップ【クライアント】和歌山県 様



総力特集の次に大きい第二特集を、まるごとテーマにいたします。第二特集の特徴は、以下の通り。

- ・16ページ程の大容量で掲載できます。
- ・雑誌の表紙にタイトルが掲載されます。
- ・複数の著者に原稿依頼が可能です。

#### 【概要】

南方熊楠生誕150周年の記念企画として、第二特集にて南方熊楠の人物像や研究内容、そして故郷である和歌山県のゆかりの地を紹介する企画を実施しました。

### 単発企画タイアップ【クライアント】岡崎市,浜松市,静岡市様



4ページ程度の読み物記事。  
基本的に1人の著者による企画です。

#### 【概要】

徳川家康公顕彰400年に合わせ、徳川家康ゆかりの城、岡崎城・浜松城・駿府城の魅力をそれぞれご紹介。

### マンガタイアップ【クライアント】福島県 様



地域の歴史的魅力を、マンガでまとめ、WEB上で発信します。

#### 【概要】

誌面で掲載した小説(「戊辰戦争がテーマ」)を原作・脚本として、カラー25頁のマンガを制作しました。

# 講演会プロデュース

## 質の高い講演会を開催し、地域を盛り上げます

### 松阪 経営文化セミナー IN 東京日本橋

「商高のまち 松阪」の持つ魅力や威力などを、ゆかりの地・日本橋で学ぼう！

#### 日本の高いに 革命をもたらした 松阪の豪商たち

平成31年  
1月23日(水)  
開場 18:30 開演 20:30

日本橋公会堂 (定員:400名)  
東京都中央区日本橋本町一丁目3番1号  
受付時間 無料 (事前申込:先着順)  
会場 松阪市

●参加費の方は、必要事項を記入の上以下の方法でお申し込みください。  
【お申し込み】 氏名(ふりがな): 姓、名、敬称、メールアドレス  
【お申し込み先】 〒100-0015 東京都中央区日本橋1-4-10  
●お申し込み先 電話:03-5562-2003  
●お申し込み先 Eメール: gyouhou@city.matsusaka.lg.jp

河合敦氏 吉田悦之氏

河合敦氏 松阪市立大学名誉教授  
吉田悦之氏 松阪市立大学文学部教授

TEL: 0598-34196 / FAX: 0598-22003  
Eメール: gyouhou@city.matsusaka.lg.jp

### 松阪商人三井高利は、なぜ日本の商売に革命を起こせたのか

#### 河合敦

松阪市立大学名誉教授

三井高利は、今、「商高のまち 松阪」として売り出されていますが、ご存じでしょうか。高利といえは、高利や地主、出羽前田には本間家など、宝徳寺地につくも、三井高利の地だからといって、なぜ高利が「商高のまち」なのかと疑問を抱く方も多くいます。高利といえは、高利や地主、出羽前田には本間家など、宝徳寺地につくも、三井高利の地だからといって、なぜ高利が「商高のまち」なのかと疑問を抱く方も多くいます。高利といえは、高利や地主、出羽前田には本間家など、宝徳寺地につくも、三井高利の地だからといって、なぜ高利が「商高のまち」なのかと疑問を抱く方も多くいます。



高利は、高利や地主、出羽前田には本間家など、宝徳寺地につくも、三井高利の地だからといって、なぜ高利が「商高のまち」なのかと疑問を抱く方も多くいます。

### 【概要】

『歴史街道』が、講演会のコンセプトから、講師のキャスティング、宣伝に至るまで、トータルプロデュース。これまで編集部が蓄積してきた人脈・ノウハウをフルに活用し、“質の高い講演会”を実施いたします。三重県松阪市様のケースでは、人気歴史作家・河合敦先生をキャスティング。当日は300名を越す参加者が集まり、好評を博しました。

### 日本遺産 飛鳥シンポジウム

日本国創成のときー飛鳥を輝かせた女性たちー 東京講演

飛鳥には、日本国創成の戦々のウツギがあった

3/4 (土) 無料

講演内容

- 飛鳥の歴史
- 飛鳥の文化
- 飛鳥の政治
- 飛鳥の宗教
- 飛鳥の芸術

講演者

- 河合敦氏
- 吉田悦之氏

### 二度即位した女帝・ 孝明天皇と飛鳥の歩み

河合敦

松阪市立大学名誉教授

飛鳥は、高利や地主、出羽前田には本間家など、宝徳寺地につくも、三井高利の地だからといって、なぜ高利が「商高のまち」なのかと疑問を抱く方も多くいます。



飛鳥は、高利や地主、出羽前田には本間家など、宝徳寺地につくも、三井高利の地だからといって、なぜ高利が「商高のまち」なのかと疑問を抱く方も多くいます。

こんなこともできます。  
ぜひお問い合わせください。

## 『WEB歴史街道』で特設サイトを設置

『歴史街道』のオンラインサイトに、クライアント様専用の特設サイトを期間限定で設置いたします。地域の観光情報の他、『歴史街道』の過去記事もコンテンツとしてご利用可能です。

(例)「〇〇県 明智光秀特設サイト」

⇒PR記事だけでなく、過去に歴史街道で掲載された光秀の記事もWEBコンテンツとして掲載できます。

## タレント・女優などを起用したタイアップ！

編集部とつながりのある歴史好き芸能人をキャスティングいたします。芸能人がめぐる〇〇の旅という形でもタイアップは実施可能です。

## ポスター・パンフレット制作もお受けいたします

B2判の大判ポスターや、12面折パンフレットの制作も可能です。入れて欲しい情報なども合わせて、詳しくはお問い合わせください。



**PHP**

【お問い合わせ】

株式会社PHP研究所

広告部 **Mail : [koukoku@php.co.jp](mailto:koukoku@php.co.jp)**

TEL: 03-3520-9628

FAX: 03-3520-9654